#### 🌷 ~日本各地で国際的活動を行う皆様を支援するメールマガジン~ 🤹

# グローカル通信2月



出すことができました。

外務省地方連携推進室

第156号 令和4年2月1日

外務省地方連携推進室 運営ホームページはこちら

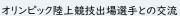
## グローカル外交ネット

外務省と地方が連携する

#### 一人ひとりの世界や興味を広げたホストタウン交流 (長野県松川町とコスタリカ)

野県松川町は、「生活改善」に関するJICA研修員受入れをきっかけにコスタリカとのご縁が生まれ、2016年12月にコスタリカのホストタウンとなりました。最初は多くの町民が「ホストタウンってなに?」「コスタリカってどこ?」という状態でしたが、地域のイベントでのコスタリカ料理提供、中学







パラリンピック出場選手への 児童手作りメダルの贈呈

#### 大阪城と海外の城郭との友好城郭提携 (大阪城天守閣)



豊臣期大坂図屏風(エッゲンベルグ城蔵)



ブルターニュ大公城「サムライ展」会場風景

外国人から見た地方活性化 *Wd.18* ヨースト・クラルト氏 福島を見て、来て、味わって

生がデザインしたコスタリカの友好をPRするポロシャツの販売、コスタリカの柔道選手を招いての交流会など、まずはコスタリカを知ってもらうことからホストタウン事業が始まりました。その後も、町民有志による「コスタリカくらぶ」の発足や、子どもたちの学びにつなげるための「コスタリカ・スタディツアー」の実施、パラリンピックの金・銀メダリストの町への訪問などを通じて、地域の方々、若者、子どもたち、いろんな人々の心の動きを生み





ブルメン市長夫妻と一緒に小学校訪問

がくとくんバンド

ヨースト・クラルトさんのご活躍をご紹介します。高校の授業中にこっそりとひらがなとカタカナの練習するほど日本語に魅了されたヨーストさんは、大学での日本語専攻、日本への留学・日系企業でのインターン経て、オランダで日本学科の修士課程に入学します。その際に、郡山市の国際交流員の求人に出会い、現在まで7年間、郡山市で翻訳・通訳から「がくとくん」の音楽バンドへの参加まで幅広い活動を通して福島とともに過ごしてきました。そして、その中で福島の一体感や優しさ、震災後の困難を復興に変える力を強く実感してきました。ヨーストさんは3月にCIRの期間満了を迎えますが、多くの人に福島を見て、来て、味わって、体験してもらえるよう、引き続き郡山市の魅力を発信し続けます。

回は、福島県郡山市で国際交流員(CIR)として働くオランダ出身の

#### ★地方連携推進室から

・外交実務研修員からの寄稿(各務外交実務研修員)

·外交専門誌『外交』Vol.71の発売

詳細

ーストリアのエッゲンベルグ城、フランスの ブルターニュ大公城という名だたる城郭と 友好城郭提携を結ぶ大阪城。海外の城郭 と初めて友好城郭提携を行うきっかけと

なったのは、とある一枚の屏風絵でした。それはエッゲンベルグ城に所蔵されていた屏風絵で、そこにはなんと紛れもなく秀吉築城の大坂城と城下町大坂の景観が!

この大発見を受け、エッゲンベルグ城を所管するシュタイアーマルク州立博物館ヨアネウムと関西大学なにわ・大阪文化遺産学研究センター、大阪城天守閣の三者で共同研究プロジェクトが立ち上げられました。調査・研究が続けられる中、国際シンポジウムや展覧会も開催され、更にはミラノの城郭との友好城郭提携の話が持ち上がるなど壮大なスケールで様々な展開が現在進行形で巻き起こっています。

いざ、時空を超えた物語へ参りましょう!

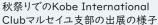
詳細

※記事は<sub>詳細</sub>をクリックするとご覧いただけます。

※次回配信は3月1日の予定です。グローカル通信に 是非ご登録下さい。登録は<u>こちら</u>をクリック! ご意見やご質問は、gaimu-renkei@mofa.go.jp までお願いいたします。

#### 時間をかけてつくったスープのような (兵庫県神戸市とフランス共和国マルセイユ市の交流)







ユニクロ マルセイユ店 オープニングの様子

021年は神戸市とマルセイユ市との姉妹都市提携60周年でした。新型コロナウイルスの影響によりこれまで行ってきた往来を伴う交流はできませんでしたが、現地開催のイベントやオンラインを活用した交流を実施し、現地に職員が渡航できない中で工夫してプロモーションを行ってきました。こうしたプロモーションにはマルセイユ市や現地在住の人々が精力的に活動することで実現に至ったものであり、まさに、長い年月をかけて、両市間で、そして人と人との間で築か

れてきたつながりを改めて実感する機会でした。これまで大切に培われてきたつながり

をもとに、今後も神戸市は姉妹都市交流に取り組んでいきます。 詳細

PICK UP Ø- February
◆フエリア ◆ グローカルトピックス

Area	Place	Topics·Events
北海道·東北	岩手県釜石市	「釜石グローバルラウンジ」開催!(2/13)
関東	東京都文京区	「第15回文京区国際交流フェスタ」開催中! 特設WEBサイト公開期間(11/1~2/28)
中部	富山県高岡市	「JET世界まつり2022」開催!(2/20)
近畿	大阪府大阪市	「大阪中之島美術館」開館!(2/2)
中国	島根県出雲市	フランス・エビアン市と文化観光友好都市提携 20周年!
四国	高知県安芸市	「多文化共生講座 ~ベトナムを通して多文化 共生社会を考える~」開催!(2/13)
九州・沖縄	大分県別府市	「宇宙技術および科学の国際シンポジウム」 開催!(2/26~3/4)

### ★地方連携推進室ツイート・ザ・ベスト★ (期間: 12/16~1/15)

Twitter**/@**LocalMofa







Iocal partnership MOFA JAPAN ② @LocalMofa · 2021年12月27日

Exchanges of young generations between & end of students in both #Toba city in @koho\_mie & Santa Barbara in folded & exchanged paper cranes each other with their messages

@usembassytokyo @japanEmbDC
These are the cranes sent from students in Santa

These are the cranes sent from students 🕮 in Santa Barbara ጫ 🏿 📍

🖦 恋する鳥羽キャンペーン事務局 🤣 @koitoba · 2021年12月23日

世界平和を促進し平和の意識を高めることを目的に鳥羽市と姉妹都市サンタパーパラ市の学校間で平和交流を図った「ピースクレインプロジェクト」 4

10月は鳥羽-サンタバーバラ、11月はサンタバーバラー鳥羽へとやり取りがありメッセージを添えて参加校に届けられました。 未来は子供たちの手から



和の折鶴にメッセージを乗せて。

今回は、姉妹都市である三重県鳥羽市と米国カリフォルニア州サンタバーバラ市の学校間で贈られた平和の折鶴を紹介したツイート

に最も注目が集まりました。姉妹都市提携55周年を迎え、これまで両市間で相互に中学生を派遣するなど交流が重ねられてきています。コロナ禍における今回の折鶴の交流。心温まる気持ちになりますね。 詳細

ベトナム南部ビンズオン省の魅力─外資企業受け入れの老舗、職住近接型の暮らし─ (在ホーチミン日本国総領事館)



ビンズオン新省庁舎(出典:ビンズオン省外務局)



ビンズオン省の工業団地(出典:ビンズオン省外務局)



トナム南部経済を牽引するホーチミン市にある日本国総領事館から、ベトナム南部省市の魅力について引き続きご紹介! 前回(2021年11月号)のロンアン省に続き、今回はホーチミン市からみて東部に位置するビンズオン省に関する特集です。ビンズオン省が1990年代より外資企業の進出先として選ばれ続ける理由、日系企業も参画するまちづくり、今後のインフラ整備動向など盛りだくさんです。日本では中々触れる機会が少ない同省の経済動向をのぞいてみましょう! 詳細